

# 四半期報告書

(第199期第3四半期)

自 平成20年10月1日  
至 平成20年12月31日

ユニチカ株式会社

E00527

## 表紙

|                       |    |
|-----------------------|----|
| 第一部 企業情報              | 1  |
| 第1 企業の概況              | 1  |
| 1 主要な経営指標等の推移         | 1  |
| 2 事業の内容               | 2  |
| 3 関係会社の状況             | 2  |
| 4 従業員の状況              | 2  |
| 第2 事業の状況              | 3  |
| 1 生産、受注及び販売の状況        | 3  |
| 2 経営上の重要な契約等          | 3  |
| 3 財政状態及び経営成績の分析       | 4  |
| 第3 設備の状況              | 6  |
| 第4 提出会社の状況            | 7  |
| 1 株式等の状況              | 7  |
| (1) 株式の総数等            | 7  |
| (2) 新株予約権等の状況         | 7  |
| (3) ライツプランの内容         | 7  |
| (4) 発行済株式総数、資本金等の推移   | 7  |
| (5) 大株主の状況            | 7  |
| (6) 議決権の状況            | 8  |
| 2 株価の推移               | 8  |
| 3 役員の状況               | 9  |
| 第5 経理の状況              | 10 |
| 1 四半期連結財務諸表           | 11 |
| (1) 四半期連結貸借対照表        | 11 |
| (2) 四半期連結損益計算書        | 13 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 15 |
| 2 その他                 | 21 |
| 第二部 提出会社の保証会社等の情報     | 22 |

[四半期レビュー報告書]

## 【表紙】

|            |   |
|------------|---|
| 【提出書類】     | 四半期報告書  |
| 【根拠条文】     | 金融商品取引法第24条の4の7第1項  |
| 【提出先】      | 関東財務局長  |
| 【提出日】      | 平成21年2月12日  |
| 【四半期会計期間】  | 第199期第3四半期（自平成20年10月1日至平成20年12月31日）   |
| 【会社名】      | ユニチカ株式会社  |
| 【英訳名】      | UNITIKA LTD.  |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 大西 音文   |
| 【本店の所在の場所】 | 兵庫県尼崎市東本町1丁目50番地<br>（上記は登記上の本店所在地であり、実際の業務は下記で行っている。）<br>（大阪本社）大阪府中央区久太郎町4丁目1番3号                              |
| 【電話番号】     | 06-6281-5721  |
| 【事務連絡者氏名】  | 経理部長 大槻 和夫  |
| 【最寄りの連絡場所】 | （東京本社）東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号  |
| 【電話番号】     | 03-3246-7540  |
| 【事務連絡者氏名】  | 東京総務部長 小畑 政信  |
| 【縦覧に供する場所】 | ユニチカ株式会社東京本社<br>（東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号）<br>株式会社大阪証券取引所<br>（大阪府中央区北浜1丁目8番16号）<br>株式会社東京証券取引所<br>（東京都中央区日本橋兜町2番1号） |

（注） 当社の東京本社は、金融商品取引法上の縦覧場所ではないが、投資家の便宜のため縦覧に供している。

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

| 回次                               |       | 第199期<br>第3四半期<br>連結累計期間           | 第199期<br>第3四半期<br>連結会計期間            | 第198期                             |
|----------------------------------|-------|------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|
| 会計期間                             |       | 自平成20年<br>4月1日<br>至平成20年<br>12月31日 | 自平成20年<br>10月1日<br>至平成20年<br>12月31日 | 自平成19年<br>4月1日<br>至平成20年<br>3月31日 |
| 売上高                              | (百万円) | 157,514                            | 49,660                              | 234,744                           |
| 経常利益                             | (百万円) | 1,570                              | 333                                 | 8,013                             |
| 四半期(当期)純利益<br>(△は純損失)            | (百万円) | 19                                 | △501                                | 1,550                             |
| 純資産額                             | (百万円) | —                                  | 35,150                              | 38,378                            |
| 総資産額                             | (百万円) | —                                  | 311,972                             | 309,043                           |
| 1株当たり純資産額                        | (円)   | —                                  | 65.70                               | 70.67                             |
| 1株当たり四半期<br>(当期)純利益金額<br>(△は純損失) | (円)   | 0.04                               | △1.06                               | 3.26                              |
| 潜在株式調整後1株当<br>たり四半期(当期)<br>純利益金額 | (円)   | —                                  | —                                   | —                                 |
| 自己資本比率                           | (%)   | —                                  | 10.0                                | 10.9                              |
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー             | (百万円) | △2,709                             | —                                   | 8,129                             |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー             | (百万円) | △5,723                             | —                                   | △5,500                            |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー             | (百万円) | 11,209                             | —                                   | △5,113                            |
| 現金及び現金同等物の<br>四半期末(期末)残高         | (百万円) | —                                  | 15,530                              | 13,209                            |
| 従業員数                             | (人)   | —                                  | 5,484                               | 5,531                             |

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しているため、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載していない。

2. 売上高には、消費税等は含まれていない。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していない。なお、第199期第3四半期連結会計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していない。

## 2 【事業の内容】

当第3四半期連結会計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はない。また、主要な関係会社における異動もない。

## 3 【関係会社の状況】

当第3四半期連結会計期間において、重要な関係会社の異動はない。

## 4 【従業員の状況】

### (1) 連結会社の状況

平成20年12月31日現在

|         |              |
|---------|--------------|
| 従業員数（人） | 5,484（1,065） |
|---------|--------------|

（注） 従業員数は就業人員数（当社グループからグループ外への出向者を除き、グループ外から当社グループへの出向者を含む。）であり、臨時従業員数は（ ）内に当第3四半期連結会計期間の平均人員を外数で記載している。

### (2) 提出会社の状況

平成20年12月31日現在

|         |            |
|---------|------------|
| 従業員数（人） | 1,178（171） |
|---------|------------|

（注） 従業員数は就業人員数（当社から社外への出向者を除き、社外から当社への出向者を含む。）であり、臨時従業員数は（ ）内に当第3四半期会計期間の平均人員を外数で記載している。

## 第2【事業の状況】

### 1【生産、受注及び販売の状況】

#### (1) 生産実績

当第3四半期連結会計期間の生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりである。なお、当社グループの生産活動の大半は、当社、ユニチカファイバー(株)、日本エステル(株)、ユニチカテキスタイル(株)、ユニチカガラスファイバー(株)で行われているため、これらの会社の実績により記載している。

| 事業の種類別セグメントの名称 | 金額（百万円） |
|----------------|---------|
| 高分子事業          | 15,636  |
| 環境・機能材事業       | 3,467   |
| 繊維事業           | 10,704  |
| 生活健康・その他事業     | 309     |
| 合計             | 30,118  |

(注) 1. 生産高を明確に表示するため、外注生産高を含む総生産高で記載している。  
2. 上記の金額には消費税等は含まれていない。

#### (2) 受注状況

当社グループは主として見込生産を行っている。

#### (3) 販売実績

当第3四半期連結会計期間の販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりである。

| 事業の種類別セグメントの名称 | 金額（百万円） |
|----------------|---------|
| 高分子事業          | 17,339  |
| 環境・機能材事業       | 6,501   |
| 繊維事業           | 21,814  |
| 生活健康・その他事業     | 4,005   |
| 合計             | 49,660  |

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれていない。  
2. 販売実績が総販売実績の10%以上の相手先はない。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はない。

### 3 【財政状態及び経営成績の分析】

#### (1) 業績の状況

当第3四半期連結会計期間は、原燃料価格が下落に転じたが、世界経済の急激な減速の影響が徐々に拡大し、売上高、利益ともに大幅に落ち込んだ。この結果、売上高は49,660百万円、営業利益は1,970百万円、経常利益は333百万円、四半期純損失は501百万円となった。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりである。

#### [高分子事業]

フィルム事業では、コスト圧縮に加え、原料価格の下落による一時的な採算改善も見られたが、国内、海外全般的に包装・工業用とも販売量の減少傾向が顕著となった。樹脂事業では、自動車、電子機器分野での需要が大幅に落ち込むなど収益が伸び悩んだ。不織布事業では、生活資材は比較的堅調だったが、自動車、建築・土木用途など産業資材の収益が悪化した。

以上の結果、高分子事業の売上高は17,339百万円、営業利益は2,205百万円となった。

#### [環境・機能材事業]

環境事業では、公共事業縮減の中で受注案件が引き続き減少するとともに、更なる競合激化により収益が落ち込んだ。機能材事業では、活性炭繊維の伸長に陰りが見られるとともに、ガラス繊維の自動車、産業資材用途が全般的に低調に推移し、またICクロスも電子機器分野での在庫調整の影響が強まった。ガラスビーズも反射材用途が円高の影響を受けるなど伸び悩んだ。

以上の結果、環境・機能材事業の売上高は6,501百万円、営業利益は97百万円となった。

#### [繊維事業]

合成繊維事業では、景気減速、為替等の影響により、衣料用途に加え建築・土木、自動車関連など産業資材の広い範囲で販売が落ち込み、ナイロン、ポリエステル長繊維・短繊維の各素材ともに低調に推移した。ビニロンはセメント補強用短繊維の輸出向けが概ね堅調だったが、土木、建築需要低迷の影響を受けた。天然繊維事業では、ユニフォーム、一般衣料、寝装いずれの分野も大きく落ち込むなど厳しい状況で推移した。

以上の結果、繊維事業の売上高は21,814百万円、営業損失は115百万円となった。

#### [生活健康・その他事業]

生活健康事業では、メディカル分野は概ね計画通りであったが、健康補助食品分野の販売が低迷した。その他事業では、マンション販売を含め不動産関連分野の収益が減少した。

以上の結果、生活健康・その他事業の売上高は4,005百万円、営業利益は374百万円となった。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、第2四半期連結会計期間末に比べ4,043百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末には15,530百万円となった。

当第3四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりである。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増加及び仕入債務の減少等により、6,721百万円の資金の減少となった。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資に伴い1,844百万円を支出したことなどにより、1,763百万円の資金の減少となった。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の増加により、13,036百万円の資金の増加となった。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結会計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はない。

(4) 研究開発活動

当第3四半期連結会計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、1,097百万円である。

なお、当第3四半期連結会計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はない。

### 第3【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

当第3四半期連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はない。

(2) 設備の新設、除却等の計画

①当第3四半期連結会計期間において、新たに確定した重要な設備の新設、拡充、改修等の計画は次の通りである。

| 会社名<br>事業所名 | 所在地        | 事業の種類<br>別セグメント<br>の名称 | 設備の内容              | 投資予定金額      |               | 資金調達<br>方法    | 着手及び完了予定年月   |              |
|-------------|------------|------------------------|--------------------|-------------|---------------|---------------|--------------|--------------|
|             |            |                        |                    | 総額<br>(百万円) | 既支払額<br>(百万円) |               | 着手           | 完了           |
| 当社<br>宇治事業所 | 京都府<br>宇治市 | 高分子事業                  | スリッター機<br>SL-80の更新 | 453         | 52            | 自己資金<br>及び借入金 | 平成20年<br>12月 | 平成21年<br>12月 |

(注) 上記金額に消費税等は含まれていない。

②当第3四半期連結会計期間において、新たに確定した重要な設備の除却、売却等の計画はない。

## 第4【提出会社の状況】

### 1【株式等の状況】

#### (1)【株式の総数等】

##### ①【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株)   |
|------|---------------|
| 普通株式 | 1,786,000,000 |
| 計    | 1,786,000,000 |

##### ②【発行済株式】

| 種類   | 第3四半期会計期間末<br>現在発行数(株)<br>(平成20年12月31日) | 提出日現在発行数(株)<br>(平成21年2月12日) | 上場金融商品取引所名<br>又は登録認可金融商品<br>取引業協会名 | 内容              |
|------|---|-----------------------------|------------------------------------|-----------------|
| 普通株式 | 475,969,000                             | 475,969,000                 | 大阪・東京証券取引所<br>(以上市場第一部)            | 単元株式数<br>1,000株 |
| 計    | 475,969,000                             | 475,969,000                 | —                                  | —               |

#### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はない。

#### (3)【ライツプランの内容】

該当事項はない。

#### (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                        | 発行済株式<br>総数増減数<br>(千株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(千株) | 資本金増減額<br>(百万円) | 資本金残高<br>(百万円) | 資本準備金<br>増減額<br>(百万円) | 資本準備金<br>残高<br>(百万円) |
|----------------------------|------------------------|-----------------------|-----------------|----------------|-----------------------|----------------------|
| 平成20年10月1日～<br>平成20年12月31日 | —                      | 475,969               | —               | 23,798         | —                     | 1,661                |

#### (5)【大株主の状況】

大量保有報告書等の写しの送付等がなく、当第3四半期会計期間において、大株主の異動は把握していない。

## (6) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成20年9月30日）に基づく株主名簿による記載をしている。

### ① 【発行済株式】

平成20年12月31日現在

| 区分             | 株式数（株）           | 議決権の数（個） | 内容                   |
|----------------|------------------|----------|----------------------|
| 無議決権株式         | —                | —        | —                    |
| 議決権制限株式（自己株式等） | —                | —        | —                    |
| 議決権制限株式（その他）   | —                | —        | —                    |
| 完全議決権株式（自己株式等） | 普通株式 414,000     | —        | 単元株式数 1,000株         |
| 完全議決権株式（その他）   | 普通株式 472,930,000 | 472,874  | 同上                   |
| 単元未満株式         | 普通株式 2,625,000   | —        | 1単元（1,000株）<br>未満の株式 |
| 発行済株式総数        | 475,969,000      | —        | —                    |
| 総株主の議決権        | —                | 472,874  | —                    |

(注) 1. 「完全議決権株式（自己株式等）」の普通株式は、全て当社保有の自己株式である。

2. 「完全議決権株式（その他）」の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が55,000株含まれている。また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数55個は含まれていない。

### ② 【自己株式等】

平成20年12月31日現在

| 所有者の氏名又は名称 | 所有者の住所            | 自己名義所有<br>株式数（株） | 他人名義所有<br>株式数（株） | 所有株式数の<br>合計（株） | 発行済株式総数<br>に対する所有株<br>式数の割合<br>（%） |
|------------|-------------------|------------------|------------------|-----------------|------------------------------------|
| ユニチカ株式会社   | 兵庫県尼崎市東本町<br>1-50 | 414,000          | —                | 414,000         | 0.08                               |
| 計          | —                 | 414,000          | —                | 414,000         | 0.08                               |

(注) 上記のほか、株主名簿上は当社名義となっているが、実質的に所有していない株式が1,000株（議決権の数1個）あり、当該株式数は上記「発行済株式」の「完全議決権株式（その他）」に含めている。ただし、議決権の数には含めていない。

## 2 【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

| 月別    | 平成20年<br>4月 | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 |
|-------|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 最高（円） | 107         | 122 | 125 | 111 | 110 | 100 | 92  | 73  | 67  |
| 最低（円） | 98          | 103 | 108 | 100 | 96  | 84  | 54  | 56  | 58  |

(注) 株価の最高・最低は㈱東京証券取引所（市場第一部）におけるものである。

### 3 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書の提出日後、当四半期報告書の提出日までの役員の異動は、次のとおりである。

| 役名              | 新職名                                 | 旧職名                               | 氏名     | 異動年月日      |
|-----------------|-------------------------------------|-----------------------------------|--------|------------|
| 代表取締役<br>専務執行役員 | 社長補佐、不織布事業、ビニロン事業、生産部門、重合事業部、CSR室担当 | 高分子事業統括、不織布事業、ビニロン事業、生産部門、重合事業部担当 | 安江 健治  | 平成20年7月1日  |
| 代表取締役<br>常務執行役員 | 社長補佐、事業開発担当、機能材料事業本部長委嘱             | 企画管理・購買物流統括、事業開発担当、機能材料事業本部長委嘱    | 中木 明郎  | 平成20年7月1日  |
| 取締役<br>上席執行役員   | 購買物流本部、営業戦略推進室担当、企画管理本部長委嘱          | 購買物流本部、国際事業部、営業戦略推進室担当、企画管理本部長委嘱  | 村上 正利  | 平成20年7月1日  |
| 取締役<br>上席執行役員   | 国際事業部担当、樹脂事業本部長委嘱                   | 樹脂事業本部長委嘱                         | 大瀧 二三夫 | 平成20年7月1日  |
| 取締役<br>上席執行役員   | 経営統括部、購買物流本部、営業戦略推進室担当、管理本部長委嘱      | 購買物流本部、営業戦略推進室担当、企画管理本部長委嘱        | 村上 正利  | 平成21年1月11日 |

## 第5【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成している。

なお、第1四半期連結会計期間（平成20年4月1日から平成20年6月30日まで）から、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日内閣府令第50号）附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成している。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当第3四半期連結会計期間（平成20年10月1日から平成20年12月31日まで）及び当第3四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、監査法人トーマツによる四半期レビューを受けている。

1 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

|             | 当第3四半期連結会計期間末<br>(平成20年12月31日) | 前連結会計年度末に係る<br>要約連結貸借対照表<br>(平成20年3月31日) |
|-------------|--------------------------------|--|
| <b>資産の部</b> |                                |  |
| 流動資産        |                                |  |
| 現金及び預金      | 16,352                         | 13,045                                   |
| 受取手形及び売掛金   | 44,341                         | 50,039                                   |
| 商品及び製品      | 41,406                         | 39,171                                   |
| 仕掛品         | 20,989                         | 18,167                                   |
| 原材料及び貯蔵品    | 5,109                          | 4,883                                    |
| その他         | 8,022                          | 8,536                                    |
| 貸倒引当金       | △55                            | △65                                      |
| 流動資産合計      | 136,166                        | 133,779                                  |
| 固定資産        |                                |  |
| 有形固定資産      |                                |  |
| 土地          | 106,554                        | 107,382                                  |
| その他(純額)     | ※ 58,652                       | ※ 56,629                                 |
| 有形固定資産合計    | 165,207                        | 164,012                                  |
| 無形固定資産      |                                |  |
| のれん         | 449                            | 554                                      |
| その他         | 849                            | 944                                      |
| 無形固定資産合計    | 1,298                          | 1,498                                    |
| 投資その他の資産    |                                |  |
| その他         | 10,393                         | 10,580                                   |
| 貸倒引当金       | △1,093                         | △826                                     |
| 投資その他の資産合計  | 9,299                          | 9,753                                    |
| 固定資産合計      | 175,806                        | 175,264                                  |
| 資産合計        | 311,972                        | 309,043                                  |

(単位：百万円)

|               | 当第3四半期連結会計期間末<br>(平成20年12月31日) | 前連結会計年度末に係る<br>要約連結貸借対照表<br>(平成20年3月31日) |
|---------------|--------------------------------|--|
| <b>負債の部</b>   |                                |  |
| 流動負債          |                                |  |
| 支払手形及び買掛金     | 32,319                         | 38,385                                   |
| 短期借入金         | 83,576                         | 72,273                                   |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 32,883                         | 56,489                                   |
| 1年内償還予定の社債    | 400                            | 400                                      |
| 未払法人税等        | 413                            | 952                                      |
| 賞与引当金         | 480                            | 2,265                                    |
| 完成工事補償引当金     | 33                             | 116                                      |
| その他           | 15,559                         | 15,290                                   |
| 流動負債合計        | 165,665                        | 186,172                                  |
| 固定負債          |                                |  |
| 社債            | 600                            | 800                                      |
| 長期借入金         | 90,146                         | 62,823                                   |
| 退職給付引当金       | 4,209                          | 3,483                                    |
| 役員退職慰労引当金     | 342                            | 408                                      |
| その他           | 15,858                         | 16,977                                   |
| 固定負債合計        | 111,156                        | 84,492                                   |
| 負債合計          | 276,822                        | 270,665                                  |
| 純資産の部         |                                |  |
| 株主資本          |                                |  |
| 資本金           | 23,798                         | 23,798                                   |
| 資本剰余金         | 1,661                          | 1,661                                    |
| 利益剰余金         | 6,168                          | 7,196                                    |
| 自己株式          | △45                            | △43                                      |
| 株主資本合計        | 31,581                         | 32,612                                   |
| 評価・換算差額等      |                                |  |
| その他有価証券評価差額金  | △447                           | △120                                     |
| 繰延ヘッジ損益       | △5                             | △11                                      |
| 土地再評価差額金      | 2,927                          | 3,484                                    |
| 為替換算調整勘定      | △2,813                         | △2,354                                   |
| 評価・換算差額等合計    | △339                           | 998                                      |
| 少数株主持分        | 3,907                          | 4,767                                    |
| 純資産合計         | 35,150                         | 38,378                                   |
| 負債純資産合計       | 311,972                        | 309,043                                  |

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間  
(自 平成20年4月1日  
至 平成20年12月31日)

|                 |           |
|-----------------|-----------|
| 売上高             | 157,514   |
| 売上原価            | 129,846   |
| 売上総利益           | 27,667    |
| 販売費及び一般管理費      | ※1 23,137 |
| 営業利益            | 4,530     |
| 営業外収益           |           |
| 受取利息            | 227       |
| 受取配当金           | 120       |
| 持分法による投資利益      | 136       |
| その他             | ※2 1,549  |
| 営業外収益合計         | 2,034     |
| 営業外費用           |           |
| 支払利息            | 2,939     |
| その他の人件費         | ※3 920    |
| その他             | 1,134     |
| 営業外費用合計         | 4,995     |
| 経常利益            | 1,570     |
| 特別利益            |           |
| 固定資産売却益         | 33        |
| 特別利益合計          | 33        |
| 特別損失            |           |
| 固定資産処分損         | 407       |
| 投資有価証券評価損       | 473       |
| 事業構造改善費用        | 1,044     |
| その他             | 665       |
| 特別損失合計          | 2,590     |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △987      |
| 法人税、住民税及び事業税    | 433       |
| 法人税等調整額         | △1,551    |
| 法人税等合計          | △1,117    |
| 少数株主利益          | 110       |
| 四半期純利益          | 19        |

## 【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

当第3四半期連結会計期間  
(自 平成20年10月1日  
至 平成20年12月31日)

|                 |          |
|-----------------|----------|
| 売上高             | 49,660   |
| 売上原価            | 40,140   |
| 売上総利益           | 9,520    |
| 販売費及び一般管理費      | ※1 7,549 |
| 営業利益            | 1,970    |
| 営業外収益           |          |
| 受取利息            | 96       |
| 受取配当金           | 36       |
| 持分法による投資利益      | 68       |
| その他             | 61       |
| 営業外収益合計         | 262      |
| 営業外費用           |          |
| 支払利息            | 995      |
| その他の人件費         | ※2 320   |
| 為替差損            | 390      |
| その他             | 192      |
| 営業外費用合計         | 1,899    |
| 経常利益            | 333      |
| 特別利益            |          |
| 固定資産売却益         | 0        |
| 特別利益合計          | 0        |
| 特別損失            |          |
| 固定資産処分損         | 151      |
| 投資有価証券評価損       | 154      |
| 貸倒引当金繰入額        | 207      |
| 事業構造改善費用        | 299      |
| その他             | 79       |
| 特別損失合計          | 892      |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △557     |
| 法人税、住民税及び事業税    | 76       |
| 法人税等調整額         | △177     |
| 法人税等合計          | △101     |
| 少数株主利益          | 45       |
| 四半期純損失(△)       | △501     |

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間  
 (自 平成20年4月1日  
 至 平成20年12月31日)

|                     |          |
|---------------------|----------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー    |          |
| 税金等調整前四半期純損失(△)     | △987     |
| 減価償却費               | 5,457    |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少)     | 303      |
| 支払利息                | 2,939    |
| 売上債権の増減額(△は増加)      | 5,706    |
| たな卸資産の増減額(△は増加)     | △5,236   |
| 仕入債務の増減額(△は減少)      | △6,088   |
| その他                 | △1,534   |
| 小計                  | 560      |
| 利息及び配当金の受取額         | 362      |
| 利息の支払額              | △2,637   |
| 法人税等の支払額            | △994     |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー    | △2,709   |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー    |          |
| 定期預金の増減額(△は増加)      | 14       |
| 投資有価証券の取得による支出      | △20      |
| 投資有価証券の売却による収入      | 1        |
| 有形固定資産の取得による支出      | △5,686   |
| 有形固定資産の売却による収入      | 283      |
| その他                 | △315     |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー    | △5,723   |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー    |          |
| 短期借入金の純増減額(△は減少)    | 8,793    |
| 長期借入れによる収入          | 49,495   |
| 長期借入金の返済による支出       | △45,585  |
| 社債の償還による支出          | △200     |
| 配当金の支払額             | △939     |
| その他                 | △354     |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー    | 11,209   |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額    | △454     |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 2,321    |
| 現金及び現金同等物の期首残高      | 13,209   |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高    | ※ 15,530 |

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

|                    | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年12月31日)   |
|--------------------|--|
| 1. 連結の範囲に関する事項の変更  | <p>(1) 連結の範囲の変更<br/>第1四半期連結会計期間より、株式を追加取得したため、タスコ㈱を連結の範囲に含めている。</p> <p>(2) 変更後の連結子会社の数<br/>53社</p>   |
| 2. 持分法の適用に関する事項の変更 | <p>(1) 持分法適用関連会社の変更<br/>第1四半期連結会計期間より、タスコ㈱が連結子会社となったため、減少している。</p> <p>(2) 変更後の持分法適用関連会社の数<br/>3社</p>   |
| 3. 会計処理基準に関する事項の変更 | <p>(1) 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用<br/>第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年5月17日)を適用し、連結決算上必要な修正を行っている。これにより、従来の方法によった場合と比べ、当第3四半期連結会計期間末の総資産が522百万円及び純資産が595百万円減少している。なお、この変更が営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微である。</p> <p>(2) リース取引に関する会計基準の適用<br/>所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっていたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用できるようになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっている。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。なお、この変更が、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純損失に与える影響はない。</p> |

【簡便な会計処理】

|           |   |
|-----------|---|
|           | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年12月31日)            |
| 法人税等の算定方法 | 一部の連結子会社では法人税等の納付税額の算定に関して、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定している。 |

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

該当事項はない。

【追加情報】

|   |
|---|
| 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年12月31日)  |
| <p>(有形固定資産の耐用年数の変更)</p> <p>当社及び一部の連結子会社は、耐用年数省令の改正を契機に、資産の利用状況を見直した結果、一部の機械装置について、第1四半期連結会計期間から、耐用年数を主として10年から7年に短縮している。</p> <p>なお、この変更が営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微である。</p> <p>(退職給付引当金)</p> <p>当社では、平成20年4月1日付けで従業員の退職金制度の改定を行い、将来分の一部を確定給付型の制度から確定拠出年金制度へ移行している。これにより過去勤務債務(債務の減額)が652百万円発生している。</p> |

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

| 当第3四半期連結会計期間末<br>(平成20年12月31日)   | 前連結会計年度末<br>(平成20年3月31日)         |
|----------------------------------|----------------------------------|
| ※ 有形固定資産の減価償却累計額は、262,040百万円である。 | ※ 有形固定資産の減価償却累計額は、258,956百万円である。 |

(四半期連結損益計算書関係)

| 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年12月31日) |
|--|
| ※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりである。            |
| 貸倒引当金繰入額 76百万円                                 |
| 賞与引当金繰入額 105                                   |
| 退職給付引当金繰入額 727                                 |
| 賃金 5,514                                       |
| ※2 合弁先負担金収益(687百万円)を含んでいる。                     |
| ※3 出向者人件費である。                                  |

| 当第3四半期連結会計期間<br>(自 平成20年10月1日<br>至 平成20年12月31日) |
|---|
| ※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりである。             |
| 賞与引当金繰入額 86百万円                                  |
| 退職給付引当金繰入額 237                                  |
| 賃金 1,917  |
| ※2 出向者人件費である。                                   |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

| 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成20年4月1日<br>至 平成20年12月31日)                             |
|--|
| ※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係<br>(平成20年12月31日現在)<br>(百万円) |
| 現金及び預金勘定 16,352  |
| 預入期間が3か月を超える定期預金 △821  |
| <hr/> 現金及び現金同等物 15,530   |

(株主資本等関係)

当第3四半期連結会計期間末(平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数

普通株式 475,969千株

2. 自己株式の種類及び株式数

普通株式 425千株

3. 配当に関する事項

配当金支払額

| (決議)                 | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額<br>(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|---------------------|------------|------------|-------|
| 平成20年6月27日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 951             | 2.00                | 平成20年3月31日 | 平成20年6月30日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結会計期間(自平成20年10月1日至平成20年12月31日)

|                       | 高分子事業<br>(百万円) | 環境・機能材事業<br>(百万円) | 繊維事業<br>(百万円) | 生活健康・その他<br>事業<br>(百万円) | 計<br>(百万円) | 消去又は<br>全社<br>(百万円) | 連結<br>(百万円) |
|-----------------------|----------------|-------------------|---------------|-------------------------|------------|---------------------|-------------|
| 売上高                   |                |                   |               |                         |            |                     |             |
| (1) 外部顧客に対する売上高       | 17,339         | 6,501             | 21,814        | 4,005                   | 49,660     | —                   | 49,660      |
| (2) セグメント間の内部売上高又は振替高 | 838            | 134               | 493           | 1,016                   | 2,483      | (2,483)             | —           |
| 計                     | 18,177         | 6,635             | 22,308        | 5,022                   | 52,143     | (2,483)             | 49,660      |
| 営業利益(△は損失)            | 2,205          | 97                | △115          | 374                     | 2,562      | (591)               | 1,970       |

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

|                       | 高分子事業<br>(百万円) | 環境・機能材事業<br>(百万円) | 繊維事業<br>(百万円) | 生活健康・その他<br>事業<br>(百万円) | 計<br>(百万円) | 消去又は<br>全社<br>(百万円) | 連結<br>(百万円) |
|-----------------------|----------------|-------------------|---------------|-------------------------|------------|---------------------|-------------|
| 売上高                   |                |                   |               |                         |            |                     |             |
| (1) 外部顧客に対する売上高       | 55,420         | 20,875            | 69,436        | 11,781                  | 157,514    | —                   | 157,514     |
| (2) セグメント間の内部売上高又は振替高 | 2,600          | 516               | 1,742         | 2,968                   | 7,827      | (7,827)             | —           |
| 計                     | 58,021         | 21,391            | 71,179        | 14,750                  | 165,342    | (7,827)             | 157,514     |
| 営業利益(△は損失)            | 5,669          | 300               | △344          | 638                     | 6,264      | (1,734)             | 4,530       |

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっている。

2. 各事業区分の主な製品

- (1) 高分子事業…………… ナイロンフィルム、エステルフィルム、プラスチック樹脂、スパンボンド、スパンレース
- (2) 環境・機能材事業…………… 水処理設備、焼却炉、ガラス繊維
- (3) 繊維事業…………… 各種繊維の糸・綿・織物・編物
- (4) 生活健康・その他事業…………… マンション建設、マンション・戸建住宅分譲、不動産賃貸管理、医用材料、機能性食品他

【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結会計期間(自平成20年10月1日至平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略している。

【海外売上高】

当第3四半期連結会計期間（自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日）

|                          |        |
|--------------------------|--------|
| I 海外売上高（百万円）             | 7,850  |
| II 連結売上高（百万円）            | 49,660 |
| III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%） | 15.8   |

（注） 売上高（内部売上高及び振替高を除く）が連結売上高の10%以上であるセグメントはない。

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

|                          |         |
|--------------------------|---------|
| I 海外売上高（百万円）             | 23,911  |
| II 連結売上高（百万円）            | 157,514 |
| III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%） | 15.2    |

（注） 売上高（内部売上高及び振替高を除く）が連結売上高の10%以上であるセグメントはない。

（1 株当たり情報）

1. 1株当たり純資産額

| 当第3四半期連結会計期間末<br>（平成20年12月31日） |        | 前連結会計年度末<br>（平成20年3月31日） |        |
|--------------------------------|--------|--------------------------|--------|
| 1株当たり純資産額                      | 65円70銭 | 1株当たり純資産額                | 70円67銭 |

2. 1株当たり四半期純利益金額または四半期純損失金額

| 当第3四半期連結累計期間<br>（自 平成20年4月1日<br>至 平成20年12月31日）                              |  | 当第3四半期連結会計期間<br>（自 平成20年10月1日<br>至 平成20年12月31日）   |  |
|---|--|---|--|
| 1株当たり四半期純利益金額<br>0円04銭<br>なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していない。 |  | 1株当たり四半期純損失金額<br>1円06銭<br>なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していない。 |  |

（注） 1株当たり四半期純利益金額または四半期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりである。

|                               | 当第3四半期連結累計期間<br>（自 平成20年4月1日<br>至 平成20年12月31日） | 当第3四半期連結会計期間<br>（自 平成20年10月1日<br>至 平成20年12月31日） |
|-------------------------------|--|---|
| 四半期純利益（△は純損失）（百万円）            | 19   | △501  |
| 普通株主に帰属しない金額（百万円）             | —  | —   |
| 普通株式に係る四半期純利益（△は純損失）<br>（百万円） | 19   | △501  |
| 期中平均株式数（千株）                   | 475,562  | 475,553   |

（重要な後発事象）

該当事項はない。

2 【その他】

該当事項はない。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項なし。

# 独立監査人の四半期レビュー報告書

ユニチカ株式会社  
取締役会 御中

平成21年2月9日

監査法人 トーマツ

指定社員  
業務執行社員

公認会計士

丹治 茂雄

印

指定社員  
業務執行社員

公認会計士

和田 稔郎

印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているユニチカ株式会社の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成20年10月1日から平成20年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、ユニチカ株式会社及び連結子会社の平成20年12月31日現在の財政状態、同日をもって終了する第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間の経営成績並びに第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。